

まちの将来像

「ひとが育ち 輝くまち 益田」

の実現に向けて

令和6年度

施政方針



2月26日～3月21日に開催された第564回益田市議会定例会において、山本市長が表明した令和6年度施政方針の一部を抜粋してお知らせします。

施政方針には、令和6年度の市政運営の考えと、主要な施策が盛り込まれています。

市ホームページに施政方針の全文を掲載していますので、あわせてご覧ください。

市ホームページ



益田市版 SDGs は、すべての事業・取組に共通する要素だよ！



【はじめに】 ※一部抜粋

令和6年元日に発生した能登半島地震は、自然災害の脅威と防災対策の重要性を改めて実感させ、危機管理が地方行政においても最優先課題の一つであることを浮かび上がらせるものでした。

また、地球全体の気温上昇は容赦なく進行しており、脱炭素社会への移行はまさに焦眉の急となっています。

加えて、本市のような地方都市においては、市民サービスの向上と行政事務の効率化に加え、地域の将来を担う人材の育成と確保がより重要となっています。

令和6年度末までとなっている秋・石見空港の東京線2往復運航は、コロナ禍による需要減退からの回復が立ち遅れているなど、秋・石見空港は大きな岐路に立っています。

令和6年度の市政運営にあたっては、これらのような厳しい現状を踏まえつつ、迅速かつ適切な対応をとっていくことが必要であると考えております。

以上のことから、令和6年度においては、次の5点を重点方針とする考えです。

5つの重点方針

- 災害対策の強化
- 地球温暖化への対応
- 中山間地域振興と交通維持
- 自治体DXの推進
- 益田市型中高一貫教育の推進

これら5つの重点方針に沿った事業の推進により「持続可能な地球環境と地域社会に貢献できる新しい地方自治」の具現化を目指します。

「第6次益田市総合振興計画」の7つの基本目標に沿った令和6年度に取組む主要な施策

基本目標 1 子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち



- ▼ 地域福祉について
 - ・ 複合化・複雑化した課題のある世帯への包括的な相談支援の充実を図る
 - ・ 地域共生社会の実現に向けた取組を進める
- ▼ 子ども施策について
 - ・ 「こどもまんなか社会」の実現に向け、「(仮称)益田市こども計画」の策定を進める
- ▼ 子育て支援について
 - ・ 保護者が安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりを進める
 - ・ 児童医療費の助成を、7月から対象を18歳まで拡大
- ▼ 相談支援について

「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」双方の機能を併せ持つ「こども家庭センター」を開設

▼ 高齢者福祉について
介護人材確保のため「(仮称)益田市介護人材確保対策ネットワーク会議」を設置
障がい者福祉について
「コミュニケーション活動団体等が所有・管理する施設に対し、バリアフリー化等の経費の一部を補助する制度を創設」

▼ 健康づくりについて
「スマート・ヘルスケア推進事業」の継続

▼ 地域医療について
・ 病院支援等により積極的に医師確保に取組む
・ 条件不利地域への訪問診療に取組む診療所等を支援する「訪問診療支援事業」を実施

▼ ひきこもり支援について

・ 居場所やネットワークづくり等の支援を充実させる「ひきこもり支援推進事業」に取組む

▼ 人権・男女共同参画について
・ 「(仮称)人権尊重のまちづくり条例」の制定

・ 誰もが性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる環境づくりの推進

基本目標 2 ふるさとを想う心にあふれた人が育つまち

▼ ひとづくりについて
ライフキャリア教育の推進



▼教育環境の充実について

- ・ 中学校のトイレ改修に着手

- ・ 老朽化した教具・遊具を計画的に更新

▼学校再編について

- ・ 「今後の小中学校のあり方実現に向けた実施計画」の見直し

▼教職員の働き方改革について

- ・ スクールサポートスタッフの増員

- ・ 全小中学校に留守番電話を導入

- ・ 中学校部活動の地域移行

▼益田市型中高一貫教育について

- ・ 島根大学・松江工業高等専門学校との連携

- ・ 中高連携学力育成推進事業の推進

▼公民館について

- ・ 豊川公民館と放課後児童クラブを併せて整備し、サテライトキャンパスとしての活用について島根県立大学と協議

- ・ 施設全体のあり方を検討（西益田地区）

▼市立雪舟の郷記念館について

- ・ 令和6年度から2年間休館し、施設の改修を行う

▼史跡の整備等について

- ・ 中須保育所跡地の公有化

- ・ 「第31回全国山城サミット益田大会」の開催

▼国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会について

- ・ 協働のひとづくり推進課内に「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室」を新たに設置

▼サイクルスポーツの振興について

- ・ 自転車に親しむ環境の充実

- ・ 自転車競技の人材育成を支援



基本目標

3 産業・観光振興による活力のあるまち



▼農業について

- ・ 農地の有効利用をはじめとする今後の農業のあり方について関係者と協議

- ・ 楽天農業株式会社との連携協定に基づき、環境に配慮した持続可能な有機野菜の産地づくりを推進

- ・ 林業について

- ・ 木工や林業体験を通じた都市間交流

- ・ 水産業について

- ・ アユ、ヒラメ、サザエの放流に対する支援の継続と漁港施設等の整備

- ・ 商工業について

- ・ ものづくり産業やIT産業の基盤となる理系人材の育成

- ・ これまでの「新事業チャレンジサポート事業」を発展させた「ローカルスタートアップ支援事業」を実施

- ・ 島根県と緊密に連携した企業誘致の実施

- ・ 観光振興について

- ・ 地域DMOの設立・登録申請を目指す益田市DMO設立協議会への支援

- ・ 中世益田の日本遺産について

- ・ まち歩きツアーや商品開発に取組む

- ・ 石見神楽の振興について

- ・ 神楽団体等と一体となって「石見神楽を活用した観光振興・次世代育成プロジェクト」を進める

- ・ 自転車によるまちづくりについて

- ・ 「益田市自転車活用推進計画」の次期計画の策定

- ・ 国内の交流について

基本目標

4 ひと・もの・情報をつなぐネットワークが整備されたまち



- ・ 空港利活用との相乗効果も念頭に置いた更なる交流促進

- ・ 体験プログラムや周遊プログラムなどを活用し関係人口の拡大を図る

- ・ 国際交流について

- ・ 中国寧波市へ訪問団を派遣

- ・ アイルランドとの協定書締結を進める

- ・ 秋・石見空港について

- ・ 関係者と一体となって、イン対策・アウト対策の両面で利用促進を図る

- ・ 鉄道について

- ・ 関係機関と一体となった利用促進に努める

- ・ 山陰道について

- ・ 事業中区間の早期整備、国道9号の事前通行規制区間の抜本的対策に向け、引き続き関係機関と連携し要望活動を実施

- ・ 市道について

- ・ 緊急性の高い箇所から維持補修・改良工事を行う

- ・ 「益田市道路維持管理サービスシステム」の運用開始

- ・ 市道・農林道・河川の除草作業の単価や手続きの見直し

- ・ 地域公共交通について

- ・ 連携のまちづくり推進課内に「地域交通対策室」を設置

基本目標

5 安全で快適な環境で暮らせるまち

- ・ 益田川左岸南部地区土地区画整理事業について

- ・ 円滑な事業推進に向けた継続的な支援

- ・ 「都市計画公園中吉田公園」の整備を計画的に進める

- ・ 「都市空間情報デジタル基盤構築支援事業」について

- ・ 「3D都市モデル」を整備し、都市計画に関する行政手続や業務を効率化する

- ・ 空き家対策について

- ・ 老朽空き家の除却への支援

- ・ 空き家問題に関する相談や啓発を進める

- ・ 木造住宅の耐震化促進について

- ・ 耐震診断と耐震補強工事等に対する補助の拡充

- ・ 地球温暖化対策について

- ・ 市民・企業の意識啓発にも取り組む

- ・ 「再エネ100宣言RE Action」に参画

- ・ 市が利用する車両を2030年までに可能な限り環境負荷の低い次世代自動車に転換していく方針を策定

- ・ Tetra Charge(株)との連携協定に基づいた公共施設へのEV充電スタンドの増設

- ・ 廃棄物処理対策について

- ・ 「まずだ循環型社会の形成」に向け、ごみ減量化や資源化など適正処理の推進に努める

基本目標

6 人と人がつながり、支え合うまち

- ・ 「(仮称)益田市中心山間地域振興基本計画」の策定について

- ・ 「益田市中心山間地域振興基本計画審議

会」を設置し計画の策定を進める

- ・ 地域自治組織に対する支援の継続

▼大学連携について

各連携協定に基づく調査研究や地域活性化のための提案の継続

▼移住・定住促進について

新たな「移住・定住」推進プロジェクトにより、益田市の魅力を特に子育て世代層に積極的に発信

▼防災について

- ・ 令和6年能登半島地震の事例に関する状況と課題を共有する勉強会の開催
- ・ 弥栄断層帯を震源とする地震を想定した島根県総合防災訓練の共同開催
- ・ 「益田市防災ハザードマップ」の更新
- ・ 避難行動要支援者のうち、高齢者および障がい者等の個別避難計画の作成

▼大雨時の浸水対策について

車載式の排水ポンプ機器等の導入

基本目標

7 健全で開かれた行財政運営が行われるまち



▼公金納付の利便性向上について

普通徴収の市県民税・国民健康保険税のクレジットカードやスマートフォンによる納税に対応

▼広報について

益田市LINE公式アカウントの機能の充実を図る

▼市長と語り合う会について

従来形式の開催に加え、自治会長会議に替わる地区別懇談会を試行的に実施

▼ふるさと寄附について

返礼品の充実に努め、効果的に情報を発

信し、歳入確保と産業振興を図る

▼企業版ふるさと納税について

積極的に地域貢献度の高い事業を提示し、支援を働きかける

▼行財政改革について

- ・ 市内3つの郵便局に各種証明書が取得できる「郵便局型キオスク端末」を設置
- ・ マイナンバーカードを用いた行政手続のオンライン化
- ・ 「書かない窓口」の範囲を拡大
- ・ 市民の利便性の更なる向上と内部業務の効率化を進める

▼内部統制制度について

重大な不備に対する予防策・対応策の整備と運用

▼健全な財政運営について

市債の早期償還と財政調整基金等の積立に努める

【おわりに】 ※一部抜粋

冒頭において、直面する危機と課題を列挙しましたが、危機は適切な対応によって機会に転じ得るものであり、課題は進むべき方向を指し示すものでもあります。これまでの成果を礎としながら、状況の変化に機敏に対応し、一つ一つの施策を着実に実施することで、最大限の効果をあげ、本市の限りない発展の可能性を追求する考えです。また、市政運営の全般において、引き続き、市民の幸福の実現を最大の目的とし、「対話と協調」を重視する姿勢を堅持してまいります。

★施政方針の全文はこちら

(市ホームページ)▼



問 市政企画課 ☎31・0121

市役所組織変更のお知らせ

4月1日から、市役所の組織の一部を変更しました。主な変更点は次のとおりです。

- 「文化財課」を「文化振興課」に名称変更しました。あわせて、協働のひとつづくり推進課の「文化芸術振興室」を文化振興課へ移管しました。
- 地域交通を中山間地域対策を含めた地域振興の重点部分と位置付け、更なる効果的な推進を図るため、連携のまちづくり推進課の「交通対策係」を廃止し、新たに「地域交通対策室」を設置しました。
- 協働のひとつづくり推進課内に新たに「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室」を設置しました。

変更前		変更後	
DX 推進課 (窓口課設置準備室)	→	DX 推進課	
連携のまちづくり推進課	→	連携のまちづくり推進課	
地域振興係	→	地域振興係	
定住促進係	→	定住促進係	
交通対策係	→	(地域交通対策室) ※新設	
先端開発推進課	→	※廃止	
健康増進課 (地域医療対策室) (新型コロナウイルス感染症予防接種対策室)	→	健康増進課 (地域医療対策室)	
協働のひとつづくり推進課 (人権・同和教育推進室) (文化芸術振興室)	→	協働のひとつづくり推進課 (人権・同和教育推進室) (国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室) ※新設	
文化財課 (史跡整備推進室) (歴史文化研究センター)	→	文化振興課 ※名称変更 (史跡整備推進室) (文化芸術振興室) ※移管 (歴史文化研究センター)	